

保育目標：人間として 生きていく力を養い
心身ともに健康な子どもを育てる

名東保育園 園だより

NO.3
2018. 6. 29(金)発行

〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135

TEL (052) 701-2622 Fax (052) 701-2676

HP <http://meito-hoikuen.jp/>

見て・触れて・感じて・・・

水遊びを楽しもう！



太陽の光にきらきらと輝く水・・・
いろいろな形に変化する水・・・

水のおもしろさを
全身で感じながら楽しもう！

6月21日

待ちに待ったプール開き！

(5歳児クラス)

続いていきますか？懇談会効果

《幼児編》

幼児期の『今』大切にしたいこと

五月から六月にかけて、幼児クラスの懇談会が行われました。三・四歳児クラスでは、我が子の姿や家庭の現状を率直に語り合い、各年齢の発達と合わせながら大切にしたいことを確認しました。

五歳児クラスの懇談会では、弁護士の竹内景子先生(卒園児の母)から「子どもとの関わりに『子どもの人権』という視点を入れてみませんか？」と題したお話と合わせ、父母の方には職場で関わる若者たちに感じることも話してもらい、この先の学童期、思春期、青年期を見通した時、私たち大人が大切にしていくことは何かを考えました。

竹内弁護士のお話

〈子どもの権利の四つの柱〉

- ① 生きる権利
- ② 育つ権利
- ③ 守られる権利
- ④ 参加する権利

これらを守っていくのは私たち大人。子どもの権利という視点から大切にしたいことは…

子どもにとって何が一番いいのかと考えること。子どもを主体(主人公)としてとらえ、子どもの思い、要求がどこにあるのかを考え、子ども自身が実現できるようにサポートすること。そのため大切にしたい視点として

① 子どもの話に耳を傾ける

② 子どもと共に考える

③ プロセスを大切に

そして親は子どもの最も信頼できるパートナーでありたい。

これから大切にしていきたいこと
― 父母の方の感想より ―

- ・ 親子で話せる、伝えられる関係を大事にしていきたい。
- ・ 子どもを信じて、「お父さん、お母さん、あのね…」が言える関係に。
- ・ 子どもの目線に立って物事を考えること。
- ・ 子どもと一緒に考えていくこと。
- ・ つい親の意見を押しつけがちに。子どもの思いを大切にしたい。
- ・ 親として良き理解者であり、安心できる存在でありたい。

“どの子にもある幸せに生きる権利。”
子どもたちの心の声に耳を傾け、悩んだ時は大人も周囲に発信。家族、保育園、地域、たくさんの方の中で、
“どの子も愛されて育つことを大切に…”

5月から始まった懇談会。子育ての参考になりましたか？懇談会効果、続いていくといいですね。



子どもの人権、大切にしたいことについて語り合いました。(5歳児)

6月から始まった貸し出し絵本。絵本を通じて親子のコミュニケーションが膨らむといいですね。

今月号から絵本紹介を始めます。絵本選びの参考に！

今月の絵本

『ぞうくんのあめふりさんぽ』

ぞうくんは雨の中、池の中を散歩することにします。泳げないぞうくんは散歩先で出会う動物たちの上に乗せてもらうことに。そして最後は・・・!?

定番『ぞうくんのさんぽ』も子どもたちが大好きな絵本です。



なかのひろたか さく・え 福音館出版

『はじめてのおつかい』

『はじめてのおつかい』

みいちゃんは、ママに頼まれ初めてひとりでおつかいに出かけます。百円玉を2つギュッと握りしめて…

小さな女の子の心情が描かれたお話。細かい絵の描写も素敵ですよ。

筒井頼子さく 林明子え 福音館出版

<7月の行事予定>

- 6日(金) セタヴァイオリンコンサート
- 7日(土) 父母の会主催『夏まつり』
- 13日(火) 避難訓練
- 20日(金) 大掃除
- 25日(水) 誕生会



父母の会主催夏祭り!(午後4時半~7時半)

役員さんたちをはじめ、父母の皆さん、準備お疲れ様です。子どもたちも職員も楽しみにしています。楽しい夏祭りしましょう!

星に願いを

短冊に願いをこめて・・・

七夕の短冊セットを配布しました。

七夕とは…子どもの成長や無病息災を願う日本古来の豊作を祈願する風習もあります。

短冊に思いを託して、我が子や家族に思いを馳せるひと時を・・・。



《編集後記》
絵本から感じるものはその子それぞれ。各家庭の親子の楽しみ方を見つけてくださいね!
我が家のお気に入り絵本が増えるといいですね。(久保・賀屋)

《おひらき》
いるか組、しろくま組保育室の改修工事を行います。日程はまたお知らせします。
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

保健ニュース



《歯科検診》6月27日(水)
嘱託歯科医 荒尾誠子先生のお話

(卒園児で医療法人愛健会理事長・新南城歯科医院長)

①歯にすき間がない子どもが増えている。顎がしっかり成長しないと永久歯の歯並びに影響し、小学生で矯正が必要な場合も。



- ・口の周りの筋肉を動かすことが大切
- ・はっきり口を動かして話す。
- ・話す時は笑顔で! 口角を上げよう!
- ・姿勢を正しく! 姿勢が悪いと顎関節の異常に。
- ・足の裏、指をしっかりと地面につけて歩くこと。室内での素足が良いとか。

②口の中はきれいな子が多かった。3歳までは砂糖の甘みを覚えさせない方がよい。口がネバつく子は糖分の摂りすぎが原因にも。

*大切な歯

日常の中で意識して、どの子も丈夫な歯に!

駐車場間違
いに注

園借用駐車場(高間駐車場)

保育園の駐車場は「名東保育園」
の赤いコーンが立っています。

そこ以外には絶対に停めないで下さい!

交通安全ルールの再確認

6月12日(火) 幼児クラスを対象に交通安全教室が行われ、名東警察のお巡りさんや交通指導員の方たちから交通安全ルールについて教えていただきました。

《交通指導員さんより》

横断歩道の信号を見て、渡れない子が増えているとのこと。**家庭で一緒に歩道の渡り方を教えてあげることが大事だ**というお話でした。

道路では必ず大人が子どもの手を引いて。
信号などの交通ルールは大人が見本に!

